

The 22nd

Regular Concert

1 月 15 日 (祝)

2 : 0 0 開演

千葉市民会館大ホール

主催：千葉県立千葉工業高等学校

吹奏楽部

後援：生徒会・吹奏楽部 O B

第22回 定期演奏会

Conductor 中川 自通

本日はお忙しいところ多数お出で頂き誠にありがとうございます。
私が本校のバンドでタクトを握って2年、千葉工業のサウンドはこうあるべきだと理想をもって指導に当たってまいりましたが、部員数も少なく、また3年経つとメンバーが変ってしまうという学生バンドの宿命もありまして、なかなか思い通りにはまいりません。その中で、私は大曲を1曲、そればかりを吹いていて、基礎的な音階や3度の練習まで忘れられてしまうのを恐れて、常にファーストデビジョンやスモールなどの教則本をコンクールの前日にも徹底的にやるという方針をとってきました。また生徒たちは曲のもつ内容の把握とか表現力において個人差があり、その指導に困難を感じます。合宿などをやり、常に生徒と接し、生徒との振れ合いを大切にして、技術の偏重のみにならず、その中から少しずつ成果を期待していこうと思います。

* 千工吹メンバー *

校長 秋山 利雄	指揮 中川 自通(OB)
顧問 山本 義彦	仙北 敏昭(3)
部長 杉本 充男(3)	山手 玲二(3)
【フルート&ピッコロ】	【サキソホーン】
堀家 裕二(2)	岩井 泉(3)
晴山 清(1)	佐藤 義徳(1)
内藤 守(OB)	魚路 信行(OB)
吉江恭一郎(OB)	高橋 誠(OB)
水井由利子(EX)	【トランペット】
【クラリネット】	桜井 努(3)
山手 玲二(3)	杉本 充男(3)
川崎 晴久(1)	伊藤 孝一(2)
白尾 健治(1)	村田 孝治(1)
高橋 誠(1)	大田和 隆(OB)
千葉 弘彦(OB)	【トロンボーン】
船井 洋一(OB)	荒井 和雄(3)
森谷 順夫(OB)	山口 彰(3)
日暮 清隆(OB)	渡辺 政和(OB)
木原 保二(OB)	【ユーフォニアム】
【ファゴット】	熊谷 敦史(1)
村田 敦(EX)	磯貝 重和(OB)



Horn 中 島 津木雄

本日は私達千工吹の演奏会にようこそおいでくださいました。なんて書くときまじめな人に見えるけど実際はちがうですよ。ジャズダン好きでババビっくりシンフォニーなんて曲を書くくらいいたでもまじめな曲も好きですよ。さて今日は3年生にとって最後の演奏会ですのがんばって吹きますから、最後まで最後までゆっくりときほれて下さい。まだ書き足りないけれど最後にして、今日はどうありがとうございました。



Trumpet 桜 井 努

私がこのクラブに入ってから、もう3年もととしています。何度もやめようと思ったクラブですが、何となく最後まで続いてしまいました。私の器はトランペットです。1年生で最初から1stをかされました。これを聞くと普通の人はすごいと思うかもしれませんが、実はトランペットは1年生しかいなかったのです。その中でも小学校の頃少しやっていた私が、1stにされた訳です。苦しい時も楽しいときもいろいろありました。でも3年間やってきてよかったと思います。



Alto Saxophone 岩 井 泉

はじめまして。本日は私達の定期演奏会に来ていただき、ありがとうございます。さて、私がこのに入部して3年、この3年間は私にとってリズムといひでもありました。いつも先輩におこられながらこんな部なんかやめてしまおうかという気持ちにっています。でも、3年間という短い間なので、これくらいでやてしまてどうするんだという気持ちで、今日まで続けてきましたそれから今日の演奏では頑張りますので、宜しくお願いします。



Trombone 山 口 彰

思えばこのクラブは恐いほどの年月が過ぎてるのに、今でも校舎の裏に細々と倒れずに建っているのが魔の千工吹の部室である。幽霊やねずみに配されて練習もままならない。このようなことに負けず、朝早く起き遅刻すれすれに学校に行き、放課後は休養を十分に取練習を始める毎日でした。そんな事をするうちに高校生最後の定演になってしまった。ゆっくりお聞き下さい。



Percussion 三 瓶 政彦

みなさん、僕たちの定期演奏会にようこそ。パカッションになって始めはつらかったのなんのっ基礎打ちばかり、でもつらかったのは3週間だけそれから楽器を手にした時はもううれしいのなんって。(ちょつとオーバーかな?) ぼくの場合、2年の2学期ごろ一カッションに入っただけから無理もない。みんな僕が悪いんだ。にかく、僕たち3年のしめくりである演奏を聞いて下さい。

プログラム

3 年 生 雑 感

- 第 1 部 指揮 中 川 自 通
- ★千工マーチ……………荒 川 一 郎作曲
 - ★行進曲“ナイルの守り”……………K. J. アルフォード作曲
 - ★日本民謡組曲“わらべ歌”……………兼 日 敏作曲
 - ★ウエスト・サイド・ストーリー……L. バーンスタイン 作曲

- 第 2 部 指揮 仙 北 敏 昭
山 手 玲 二
- ★虹の彼方に……………H. アーレン作曲
岩 井 直 博編曲
 - ★びっくりシンフォニー……………J. ハイドン作曲
中 島 津木雄編曲
 - ★ディスコ・コンチェルト……………P. チャイコフスキー作曲
山 手 玲 二編曲
 - ★黒いジャガー……………I. ヘ イ ズ作曲
岩 井 直 博編曲

- 第 3 部 指揮 中 川 自 通
- ★金管アンサンブル……………S. ジャイト作曲
P. ジョーンズ編曲
 - ★交響詩“ローマの松”より……………O. レスピーギ作曲
 - 。 「カタコンブ付近の松」
 - 。 「アッピア街道の松」



司会 鈴 木 玲 子



Trumpet 杉 本 充 男

皆さん、本日は私達のコンサートによくこそが私達の部室の話を聞いて下さい。秋にねずみが、たワユイ子供を7匹生みました。夏は蚊の大群。冬のある朝、楽器をケースから出したとたん、ピストンが凍りついて動かなくなりました。先日、裏のやぶにウサギがいました。去年はウズラがいました。こんなの信じられますか？しかし、これは私が3年間に経験した事実です。とにかく常識では考えもつかない、別名「千工工業の亜空間」と言われる所です。そんな環境に育まれた、我が千工吹の演奏をお聞き下さい。

私だけのコンサートではないので、他の者にもご注目ください。



Tuba 仙 北 敏 昭

3年前、私はOboeをやりたいと思っておった。入学式の翌日に体育館のうらーの馬小屋の様な部室へ行ってみれば、Oboeは今丁度、あいているというではないか。が、しかし7月、Flute、9月にはTubaに回されてしまった。馬小屋の様な部室は異常な位、夏は蒸し暑く冬は寒い。(よく3年も耐えたものだ。)コンクールは決していい賞ではなかったけど、満足のいく演奏ができた。

今日もそんな演奏がしたいと思いますので……ブックサブブック P.S 女性の方は他の人も見てやって下さい。



Trombone 荒 井 和 雄

本日はご多忙のところ、ご来場下さり、ありがとうございます。私が吹奏楽を始めて早くも3年たち本日をもって去るわけですが、この3年という間にはいろいろな事がありました。入部の頃は何もわからない事ばかりで、先輩の方々にいろいろな事を教わりながらの毎日でした。やがて2年になり、今度は自分が教える立場になってみてき



Clarinet 山 手 玲 二

皆サマ、おいでいただき、誠にありがとうございます。別にたいしたことはやりません。さてこの私、地元福岡県の期待を背に上京、またこまい頃からステージに上がり、現在と変わらず下手なような気が(気のせい気のせい)まあ暗い過去などどうでもいい、さてこの千工吹とはまったくアホの集団、又の名を漫才バンドと呼ばれ、得意に音をはずし小節をまちがえ、滅茶苦茶な音楽をやっ取ります。そんなわけで今日はその発表会、どうぞごゆるくり。P.S別に拍手は強制しませんみなさんの気持を信じています。